

米子工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英米文学
科目基礎情報						
科目番号	0003		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	『American Spirits in Movies 』成美堂					
担当教員	中島 美智子,酒井 康宏					
到達目標						
全体目標としてのコミュニケーション能力育成の中で、今日までのアメリカ社会にある様々な人間愛、多様な生き方、文学と社会の関連性、異なる風俗習慣等を理解すると同時に英語力とその表現力の向上を目標とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取り、その内容の把握を他に適用することができる。		自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取り、その内容の把握を把握することができる。		自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取り、その内容の把握を把握することができない。	
評価項目2	関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取り、その内容の把握を他に適用することができる。		関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取り、その内容の把握を把握することができる。		関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取り、その内容の把握を把握することができない。	
評価項目3	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識しながら、その国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事象を自分たちの文化と関連付けて説明、解釈の適用ができる。		それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識しながら、その国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。		それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識しながら、その国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 E-1 JABEE f						
教育方法等						
概要	コミュニケーション能力育成という全体目標の中で、人生に潤いと気品を与える英語の韻文や散文を鑑賞することにより、国際社会に通用する人材を育てるために、鑑賞能力と批評能力を育成する。学年最後には人前で暗唱した詩または英文を表現力豊かに発表してもらうことにより、プレゼン能力を育成する。					
授業の進め方・方法	基本的に毎時間ごとに、文学作品を映画化した映画等を鑑賞し、その中にみられる時代性や英米文化を考察する。その後、練習問題をして内容の理解を確認する。それからその場面場面にちりばめられた多くの英語表現を学び、それらの表現を使い各自スキットを作成して発表することにより実際に使えるように習得していく。					
注意点	欠席や遅刻常習者、居眠り常習者に対しては、試験を受けさせないので、そのつもりで履修すること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction（授業の進め方および概要説明）		授業の進め方を理解できる。	
		2週	“Gone With the Wind” Unit 1. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		1．作品で取り上げられる英文を理解できる。2．作品で取り上げられる英文を要約できる。3．作品の内容に関する英語の問いに対して、適切な表現で答えることができる。4．作品に出てくる単語・熟語の意味および慣用表現が理解できる。 5．作品に含まれる語法、英語表現のいくつかを応用して適切な英語表現ができる。6．作品における議論に対して自分の意見を持ち、表明することができる。	
		3週	Unit 2. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		4週	Unit 3. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		5週	Unit 4. Vocabulary Exercises/Scene 1,2, 3/Summary		上記1～6	
		6週	“Little Women” Unit 5. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		7週	Unit 6. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		8週	Unit 7. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
	2ndQ	9週	Unit 8 Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Summary		上記1～6	
		10週	“The Wizard of Oz” Unit 9. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		11週	Unit 10. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		12週	Unit 11. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review		上記1～6	
		13週	Unit 12. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Summary		上記1～6	
		14週	前期のまとめ(1)		上記1～6	

		15週	前期のまとめ(2)	上記1～6
		16週	前期末試験(筆記試験)	上記1～6
後期	3rdQ	1週	アメリカ文学・文化史概説	上記1～6
		2週	"To kill a Mockingbird" Unit 13. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review	上記1～6
		3週	Unit 14. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review	上記1～6
		4週	Unit 15. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Review	上記1～6
		5週	Unit 16. Vocabulary Exercises/Scene 1, 2, 3/Summary	上記1～6
		6週	原文を読む"Gone With the Wind" ①	上記1～6
		7週	原文を読む"Gone With the Wind" ②	上記1～6
		8週	原文を読む"Little Women" ①	上記1～6
	4thQ	9週	原文を読む"Little Women" ②	上記1～6
		10週	原文を読む"The Wizard of Oz" ①	上記1～6
		11週	原文を読む"The Wizard of Oz" ②	上記1～6
		12週	原文を読む"To kill a Mockingbird" ①	上記1～6
		13週	原文を読む"To kill a Mockingbird" ②	上記1～6
		14週	後期のまとめ(1)	上記1～6
		15週	後期のまとめ(2)	上記1～6
		16週	学年末試験	上記1～6

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	
			様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	
			異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	
			それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0